

二〇一九年度 B—III選考

国語 その一

□ 次の文を読んで、あととの問い合わせに答えなさい。解答に字数の指定がある場合は、句読点やかつこなどの記号も字数として数えます。
 (設問の都合上、本文に一部表記を改めたところがあります。)

日本の先生たちは、じつにいろいろな仕事を、一年中にわざつてやっています。土日だって、夏休みだって、クラブの顧問をしていたら学校に出ていきます。校外での事件や問題行動にも、学校の責任が問われることが少なくありません。いろいろな専門家が学校にいない分、先生たちが何でも引き受けているのです。

このように学校が行う教育の範囲が広がつていった理由は、どこにあるのでしょうか。先生にたくさん仕事を期待するようになったのは、なぜでしょうか。あなたも一緒に考えてみてください。

①学校の責任範囲が広がつていった理由の一つは、学校に a クラベで、ほかのところの責任が小さくなつたことと関係があります。欧米では、人の生き方に関する基本的な考え方について教えるのは、学校より教会など A A の役目だと考えられていました。それにくらべ日本では、 A A のしつけなど、勉強以外のことを見ることを学校の責任だと見る見方はそれほど強くありませんでした。ところが、学校が子どもたちの B の中心になつていくにしたがい、②変化があらわれました。

変化が起きたのは、一九五〇年代の終わりから七〇年代初めころの、高度成長期と呼ばれる時代ではなかつたかと、私は考えています。このころは、「※モーレツ社員」の時代でした。父親は仕事に忙しく、子育てに参加できない。家族も、おじいさん・おばあさんと一緒に暮らすかたちから、両親と子どもだけの C 家族へと変わつていく。さらには、仕事のために、他の土地に b ウツる人が増えた時代でもあります。③これらの変化の結果、家族内でも、地域でも、人と人との関係が大きく変わっていきました。

人々の D の面でも、大きな変化がありました。昔風の子育てやしつけのやり方に対して、「古くさい。※封建的だ」という批判が広まつたのもこの時代です。高校まで進学する人たちが九十%近くに c タヅしたのもこの時期でした。(E)多くの子どもたちが、学校で長時間過ごすようになりました。

こういう変化をバックに、学校への期待が大きくなつていつたのです。というのも、昔風のしつけではだめだといふ批判が出る(F)、学校以外には、子どもの生活にかかわりをもつ場所がどんどん少なくなつていつたからです。昔風の子育てがだめとなれば、親はだれをたのみにするか。(G)、父親はモーレツ社員で家にいない。学校がいろいろな役目を引き受けてくれることが、親にとっても社会にとっても d 都合のよい時代だったのです。その結果、学校はいろいろなことを、「 H 活動」としてのみ込んでいました。

(刈谷剛彦『学校つてなんだろう―教育の社会学入門』)

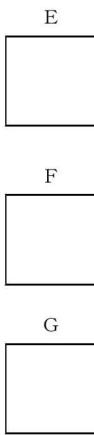
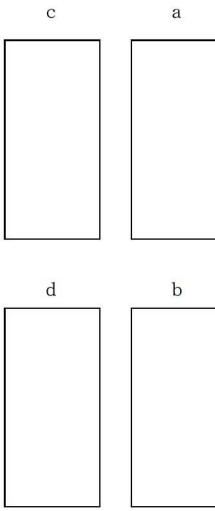
(注)

*高度成長期：この時期、日本の経済は激しく成長した。

*モーレツ社員：家庭を顧みず、会社のために懸命に働く社員。

*封建的：昔のように上下関係を重んずるさま。

問 1 〔 a ~ d について、カタカナは漢字で、漢字はその読みをひらがなで書きなさい。〕



問 7 (E)・(F)・(G)に入る言葉として、適切なものを次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア あるいは イ わりに ウ 一方 エ しかも
オ ますます カ ようやく キ 一体 ク だけに

問 5 C に入る漢字一字を答えなさい。

問 4 ②「変化があらわれました」とあります。これほどのようないついての変化ですか。本文中から五字で抜き出しなさい。

A
B
D
H

問 3 A · B · D · H においてはまる言葉として、適切なものを、次から選び、記号で答えなさい。(同じものを2回以上使うことはできません)

問 2 ①「学校の責任範囲が広がつていった」とありますが、どのようなことが、学校の責任と考えられるようになつたのですか。本文から二十字以内で抜き出しなさい。

二〇一九年度 B—III選考

国語 その二

問8 本文の内容の説明として、最も適切なもの次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 高度成長期に多くの人々が都会に移動したことが原因で、地域社会の人間関係が壊れてしまった。高度成長の時代、親が仕事中心の生活を送るようになったことが、高校進学率を高めた。

ウ 学校の役割が大きくなりすぎることは、子供にとって親にとっても良い影響を与えない。
学校の役割が大きくなる背景には、家族や地域の人間関係の変化、人々の考え方の変化などがあった。子供の教育は学校だけではなく、地域や家族などにももつと分担させなくてはならない。

エ 学校の役割が大きくなりすぎることは、子供にとって親にとっても良い影響を与えない。
学校の役割が大きくなる背景には、家族や地域の人間関係の変化、人々の考え方の変化などがあった。子供の教育は学校だけではなく、地域や家族などにももつと分担させなくてはならない。

二 次のA・B・Cの各問いに答えなさい。

A 次の文の傍線部のことばと同じ意味・用法のものを、あとのア～エから選び、記号で答えなさい。

① 父親の働いている姿を見た。

ア 雪のふる中を走る。 イ 広場のぶらんこで遊ぶ。
ウ 悪友のさそいを断る。 エ 試合に勝つのは難しい。

② 内蔵の病気で入院する。

ア バスで移動する。 イ 大雪で電車が遅れる。
ウ 職員室で会議がある。 エ 一時間で宿題を終える。

③ 何を聞いても、妹は首を横にふるばかりだ。

ア 今にも飛び上がらんばかりに喜ぶ。
イ さつき夕食を食べ終わつたばかりだ。
ウ 集会には五十人ばかりの人が集まつた。
エ 弟はゲームばかりに興味を示している。

④ リレーのクラス代表として選ばれる。

ア かわいがつていていた犬に手をかまれる。
イ 校長先生が朝礼でお話をされる。
ウ りんごを見ると、故郷が思い出される。
エ 年末商品はいつもの五倍、売れる。

⑤ 友人は、顔色も良く、いかにも健康そうだ。

ア 明日の運動会は中止になったそうだ。
イ 今日の三時ごろに雨が降るそうだ。
ウ この料理は見るからにうまいそうだ。
エ 学校まで自転車で行つてもよいそうだ。

B 次の【】に入る適切な漢字一字を答えなさい。

① 【】小椿大 ② 花【】風月
③ 【】適所 ④ 自【】自賛
⑤ 我田引【】 ⑥ 無【】乾燥

C 次の熟語の上に漢字一字を入れて否定語をつくる場合、どの字を用いるべきですか。適切なものを、あとのア～エから選び、記号で答えなさい。

④ ① 【】常識
⑤ ② 【】利益
⑥ ③ 【】安定
⑦ ④ 【】発達
⑧ ⑤ 【】確認

ア 不 イ 未 ウ 非 エ 無